

高等学校芸術科（音楽）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	(1) ※ 別紙 (計1枚)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各5×4	70
	(2) ※ 別紙 (計1枚)		問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。 正確で読みやすい記譜の表記であること。 拍子と調を正しく変えていること。 創造性豊かな表現の工夫が見られること。(リズム、旋律の変化など)	20	
	2 ※ 別紙 (計1枚)		問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。 正確で読みやすい記譜の表記であること。 演奏が可能な音域で創作されていること。 創造性豊かな表現の工夫が見られること。(リズム、旋律の変化など)	30	
2	題材名 (二重唱による歌唱表現の特徴を生かして、「Tonight」の表現を工夫しよう)			30	
	時間	学習活動			
	第1時間目	<p>○ 「Tonight」の曲想と歌詞の内容、楽曲の背景との関わりなどに関心を持ち、「Tonight」のリズム、音高や英語による歌詞の発音を意識して二重唱で歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Tonight」を歌ったり聴いたりして、曲想、歌詞、音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・自分が歌う声部のリズム、音高や英語の歌詞を意識して歌う。 ・他声部のリズム、音高を意識しながら、二重唱で歌う。 ・歌詞を朗読し、英語のリズムや抑揚を捉え、歌詞と旋律について気付いたことをワークシートに書き、全体で交流する。 			
	第2時間目	<p>○ 「Tonight」を歌ったり聴いたりして、登場人物の心情と「Tonight」の音楽の特徴との関わりを感じ取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容から登場人物の心情を考え、ワークシートに書く。 ・拍子、伴奏のリズム、転調などについて、異なる2種類の演奏を聴き、それぞれの特徴をワークシートにまとめる。 ・登場人物の心情と「Tonight」の音楽の特徴との関わりについてワークシートに書いたことをもとに全体で意見交換したり、歌ったりして、「Tonight」の拍子、伴奏のリズム、転調などの知覚・感受を深める。 			
第3時間目	<p>○ 二重唱による歌唱の特徴を生かして、表現を工夫して歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Tonight」を独唱や女声2人による二重唱、全体での斉唱で歌ったり聴いたりして、それぞれの表現形態の特徴をワークシートに書く。 ・ワークシートに書いたことをもとに、男声と女声による二重唱のよさや持ち味についてペアで話し合い、さらに全体で意見交換をする。 ・二重唱の特徴を生かし、前時の学習を踏まえて、「Tonight」にふさわしいリズム、旋律、言葉の発音や抑揚などを工夫して歌いながら、自分はどうのように歌いたいかという表現意図についてワークシートに書く。 				

高等学校芸術科（音楽）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
3	1	(a) (イ)		各 5 × 2
		(b) (ウ)		
	2	(1) 左手で糸を押さえるときの正しい位置。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 2
		(2) ばち先で糸の下から上へすくい上げる奏法。		
3	三味線の奏法は、ばちをばち皮に打ち下ろして音を出すのに対して、三線の奏法は、爪で弦をはじいて音を出す。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
4	<ul style="list-style-type: none"> 古典本曲の特徴である自由なリズムや尺八独特の奏法によって生み出される音色や音の変化などを理解し、秋の山中で鹿の鳴き交わす声がこだまする情景を思い浮かべながら聴く学習活動。 我が国や郷土の伝統音楽がそれぞれ固有の特徴をもち、演奏される場の状況、我が国の自然や風土、そこではぐくまれた美意識などに根ざしていることを理解する学習活動。 		1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
5	1	(ア) ロンド形式	ロンド もよい。	各 3 × 2
		(イ) 序破急		
	2	(a) 展開部		各 3 × 2
		(b) トリオ		
2	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の抑揚やアクセント、リズムなどを生かしながら、俳句の意味内容を踏まえつつ、旋律の始まり方、盛り上げ方、終わり方などを工夫させる。 創作した旋律が、俳句から感じ取った雰囲気やイメージに合っているか、実際に歌って試し、音のつながり方やフレーズのまとまりなどを工夫させる。 		1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
6	1	(ア) 「平家物語」を平家琵琶の伴奏で語る音楽。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 4
		(イ) 弱くしながらだんだん遅く。		
		(ウ) オクターヴに含まれる 12 の半音すべてを均等に扱い、無調を組織化する技法。		
		(エ) アルプス地方で歌われる裏声と地声を交互に組み合わせる歌唱法。また、その方法で歌われる音楽。		
	2	(ア) 楽曲名 バレエ音楽「春の祭典」 作曲者名 ストラヴィンスキー	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 4
		(イ) 楽曲名 ラプソディー・イン・ブルー 作曲者名 ガーシュイン		
7	音楽を豊かに表現するための基礎的な能力をはぐくむために視唱と視奏及び読譜と記譜を扱うこととし、表現の各活動を通して、生徒が楽譜に関する知識や技能を身に付けることができるようにすること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10

1

1

(1)

(ア)



(イ)



(ウ)



(エ)



(2)



2

(ソプラノ)

(アルト)

(テノール)

(バス)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。